

3 学校教育

【1】本校の社会的役割（スクール・ミッション）

- 1 地域の拠点校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創造する意欲を持った生徒の育成：【自分を知り、八重山を識り、八重山を継ぐ】教育活動を実践し社会に貢献できる生徒の育成
- 2 自立した学習者として、自己実現を果たす生徒の育成

【2】本校の3つの教育方針（スクール・ポリシー）

1 生徒募集に関する方針（アドミッション・ポリシー）

中学校や地域での活動(日々の学習、生徒会活動・部活動・学級活動・ボランティア活動等)に積極的に取り組み、自らの可能性を追求し、個性を伸ばして自己実現をめざす生徒を歓迎する。

- ① 来たれ！学徳をみがく生徒
 - ・学問への飽くなき探究と豊かな人間性を目指し、自己の可能性を切り拓く努力を惜しまない生徒
- ② 来たれ！進取の精神で何事にも取り組む生徒
 - ・何事にも自主的・主体的に何事に取り組み、自分の考えを発信し、自己実現を目指す生徒。
- ③ 来たれ！雄飛する人生をめざす生徒
 - ・地球規模の視点で、自分をしり、地域をしり、日本・世界をしり、他者と協働し創造性豊かに、若鷲のごとく果敢にチャレンジする生徒

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 1・2学年で基礎教養科目を学び、3学年から文系・理系の選択制を導入する。
- ② 多様化する生徒の興味関心、進路に対応すべく、学年進行とともに教科内選択、教科間選択を設ける。
- ③ 各学年に学級固定習熟度制度（発展クラスと一般クラス）を実施する。
- ④ 習熟度別授業を取り入れて、きめ細やかな授業を展開する。
- ⑤ 令和8年度大学入学共通テスト出題内容に対応した編成を行う。

3 育成したい資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 育成したい生徒像
 - ・時代の変化に対応できる確かな学力と豊かな人間性を備えた知・徳・体の調和の取れた生徒【学徳】
 - ・何事も自主的・主体的に取り組むとともに、協働精神に富み創造性豊かな生徒【進取】
 - ・郷土を愛し、社会発展に貢献できるよう自己実現を目指す生徒【雄飛】
- ② 育成したい資質・能力
 - ・人とつながり合う力 ・自律力 ・課題発見対応力 ・自己実現に向かう力

【3】学校経営グランドデザイン

校 是：師弟同行

校 訓：学徳・進取・雄飛

教育目標

生徒一人一人の個性の伸長に努め、これからの時代に求められる優れた知性と道徳心を培い、創造性・国際性・協働性に富む人間性を育むとともに、郷土の自然と文化に誇りをもった主体的な生涯学習者としての資質を育成する。

本校の教育方針

- 1 師弟同行の精神で教職員と生徒の信頼関係を築き、民主的で地域に開かれた学校づくりに努める。
- 2 「学徳・進取・雄飛」を具現化する生徒の育成に努める。
- 3 教育環境の整備・充実を図り、安全で安心な学校づくりに努める。
- 4 協働体制の構築と強化を図り、丁寧かつ組織的な対応で生徒一人ひとりの能力の伸長に努める。
- 5 教職員の自己研鑽を奨励し、その資質能力の向上に努める。

【めざす学校像】

- 1 生徒が安心して明るく生き生きと活動する学校
- 2 教職員が教育活動にやり甲斐を感じる学校
- 3 保護者や地域社会の期待に応える学校

【めざす生徒像】

- 1 確かな学力と豊かな人間性を備えた知・徳・体の調和の取れた生徒【学徳】
- 2 何事も自主的・主体的に取り組み自己実現を目指す生徒。【進取】
- 3 郷土を愛し、他者と協働する事ができる創造性豊かな生徒。【雄飛】

【めざす教師像】

- 1 自己研鑽に努め、生徒の個性や能力を伸ばし、生徒の心に火を灯す教職員
- 2 保護者や地域社会との連携・協働、教職員間の連携・協働を意識的に取り組む教職員
- 3 本校の課題や諸問題に対し、組織的・継続的な取組をする教職員

今年度の努力目標

1 進路指導の充実

- ① キャリア教育を推進し、主体的に進路を選択する力を育成して、生徒一人一人の志ある自己実現を図る。
- ② 3年間を通した計画的・組織的な進路支援・面談等に努め、進路決定率の向上を図る。
- ③ 諸書類の提出期限を厳守させるとともに、講話等により、社会人・職業人として自律する心構えを養う。

2 生徒指導の充実

- ① 生徒委員会活動を活性化させ、情報端末の利用マナーや自転車乗車の交通ルール・マナーの向上を図る。
- ② 生徒の自己管理能力を育成し、勤怠状況の改善と高校生としての基本的生活習慣の確立を図る。
- ③ 部活動の意義と教育課程との関連に留意し、適切な活動・運営に努める。

3 魅力ある教育活動

- ① 教育課程に基づく教育活動の質を向上させるとともに、学習効果を最大とするカリキュラム・マネジメントを推進する。
- ② 学校評議員制度や学校評価を活用した PDCA サイクルを機能させ、学校経営及び教育活動の改善を図る。
- ③ 地域の歴史と文化の理解を図り、その継承発展に資する教育活動を推進する。

4 教職員の資質・能力の向上

- ① 『問い』を軸にした学ぶ喜びのある授業改善に取り組む。
・ICT 機器を活用し、生徒の主体的・協働的な学びの場の導入
・生徒の実態把握(観点別評価等)に基づいた授業の構築
- ② OJT の視点に立った普段からの自己研鑽と各種研修への積極的な教職員派遣を行う。
- ③ 実践的研究授業の共有を行う。

5 教育環境の整備事務の管理運営

- ① 危機管理体制の点検と周知、定期的な教育環境の点検・整備を図る。
- ② 学校図書館の充実、学校施設・設備と ICT 環境の整備など教育環境の整備・充実を図る。
- ③ 事務処理の迅速かつ的確化を図り、私費会計の適正化、学校勤務管理システムの適切な運用を推進する。

6 開かれた学校づくり

- ① 学校の教育情報を適切に発信し、PTA・同窓会(尚志会)及び他団体との連携を深め、保護者・地域に信頼される学校をめざす。
- ② 盛岡第四高校との姉妹校交流事業を推進する。米国交流事業の実施について検討する。
- ③ 将来の地域を支える人財の育成を図るために、関係機関との取組を強化する。

【4】本年度目標・重点実践事項

1. 各 教 科

【国 語 科】

目 標	「問い」を軸にした、学ぶ喜びのある授業実践と多面的な評価規準の実践
重 点 実 践 事 項	① 年間指導計画と指導目標の実践
	② 読書指導の推進(図書館を活用した授業の工夫ほか)
	③ 入試制度改革に対応する教育課程および観点別評価等の研究
	④ ICTを活用した学習活動の充実
	⑤ 作文指導・小論文指導の工夫と実践
	⑥ 週テストの継続実践と指導の工夫
	⑦ 習熟度別クラスでの授業の工夫
	⑧ 研究授業や研修への参加

【地歴公民科】

目 標	「問い」を軸にした、学ぶ喜びのある授業の実施と多面的な評価基準の改善
重 点 実 践 事 項	① 年間指導計画と指導目標の実践
	② 入試制度改革に対応する教育課程等の研究
	③ 基礎的な概念や知識を精選した授業
	④ 身近な教材を取り入れた授業
	⑤ 科目担当者間の連携、評価方法の工夫
	⑥ 協働学習の充実
	⑦ ICTを活用した授業の実践

【数 学 科】

目 標	「問い」を軸にした、学ぶ喜びのある授業の実施と多面的な評価基準の改善
重 点 実 践 事 項	① テスト実施方法の改善策の検討
	② 評価法の改善策の検討
	③ 基礎学力の定着指導
	④ 応用力の養成
	⑤ 授業研究の実施
	⑥ 教科研修の充実

【理 科】

目 標	主体的・協働的な学びの場の実現に向けた授業改善に取り組む。
重 点 実 践 事 項	① 年間指導計画と指導目標
	② 実験・実習を取り入れた授業の実践
	③ 身近な教材を取り入れた授業の実践
	④ 基礎的な概念や知識を精選した授業の実践
	⑤ 郷土の自然について理解の深化
	⑥ 各種研修会への参加
	⑦ 教材・教具を活用した授業の実践
	⑧ 視聴覚機器を活用した授業の実践

【保健体育科】

目標	「問い」を軸にした学ぶ喜びのある授業改善に取り組む。
重点実践事項	① 教材研究の充実と、主体的に学習に取り組むことのできる授業の実践
	② 運動の合理的・計画的な実践を通して体力の向上を図る
	③ 健康で安全な授業の実践を通して、自ら健康・安全を確立できる態度の育成
	④ 運動の基礎知識の理解と運動技能の充実
	⑤ 自己に適した運動の習得と運動欲求の充足
	⑥ 施設、設備、用具の正しい活用と管理の徹底
	⑦ 自己の課題達成と自己教育力の向上
	⑧ 現代社会と健康、生涯を通しての健康についての正しい理解
	⑨ 各種研修への参加

【芸術科】

目標	個性豊かな芸術に関する見方・考え方を働かせ、芸術的な視野を広め、豊かな感性を育む
重点実践事項	① 年間指導計画と指導目標の実践と充実
	② 基本的な表現のための知識・技能の習得
	③ 備品使用時の注意喚起と片付けの徹底
	④ 主体的で対話的な活動や、個性豊かな芸術に関する見方・考え方を働かせる授業展開
	⑤ 作品の発表・展示を通して芸術的な視野を広め、豊かな感性を育む工夫
	⑥ 効果的なICTの活用
	⑦ 各種研修会への参加、評価の在り方や方法の研究
	⑧ 各種行事などへの参加・協力などによる芸術活動の充実

【英語科】

目標	「問い」を軸にした、学ぶ喜びのある授業の実施と多面的な評価基準の改善
重点実践事項	① 年間指導計画と指導目標の実践
	② 教材研究と評価方法の工夫
	③ 科目担当者間の連携
	④ 習熟度別クラスでの授業の工夫
	⑤ 週テストの継続実践と指導の工夫
	⑥ ティームティーチングの継続実践と指導の工夫
	⑦ 教材・教具・視聴覚機器の活用
	⑧ 研究授業や研修への参加

【家庭科】

目標	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（『問い』を軸にした学ぶ喜びのある授業）に取り組む。
重点実践事項	① 年間指導計画・目標の実践
	② 基礎的・基本的な知識・技能の定着
	③ ICTを活用した実践的・体験的な学習活動
	④ 食物調理・保育・被服技術検定、コンテスト等への主体的な取組
	⑤ SDGsの推進、八重山の伝統文化の継承
	⑥ 地域の人材活用及び外部機関と連携した学習活動
	⑦ 各種研修会への参加、学習評価の検討
	⑧ 地域に根ざした家庭クラブ活動の充実

【情報科】

目標	「問い」を軸にした、学ぶ喜びのある授業の実施と多面的な評価基準の改善
重点実践事項	① 年間指導計画と指導目標の実践
	② 入試改革に対応する授業の実践
	③ 情報モラルの育成
	④ コンピュータリテラシー、メディアリテラシーの育成
	⑤ 評価方法の研究と実践
	⑥ 研究授業や各種研究会への参加
	⑦ 単元テストの工夫
	⑧ 検定の実施

2. 各 部

【教務部】

目標	各部・学年会・教科会及び地域との連携を深め、校務の円滑化・効率化、情報発信に努める
重点実践事項	① 諸会議の効率化を図る。
	② 授業時間数の確保を考え、年間行事を計画する。
	③ 生徒への教育課程、科目選択の適切な指導を行う。
	④ 入試関連業務の適切な処理を行う(学校説明会等地域中学校への学校PRも含む)。
	⑤ 情報の管理および環境整備に努める。
	⑥ PTA及び地域との連携を深め、PTA関連業務や交流事業の円滑化に努める。
	⑦ 先進校視察及び教師間の情報交換会(研究授業・研修会等)を実施する。
	⑧ 認定・追認担当者への適切な指導を徹底する。

【進路支援部】

目標	協働体制で組織的・継続的な進路支援の充実に努め、生徒一人ひとりの志ある自己実現を図る。
重点実践事項	① 各担当者より、生徒個別の面談等を適宜行う。
	② 進路希望調査を計画通り行い、進路状況を職員と共有する。
	③ 諸書類提出のルール指導(期限厳守・手続の正確さ)を徹底する。
	④ 外部・学年会と連携したキャリア教育企画を実施し、早期に主体的な進路選択ができる生徒を育成する。
	⑤ 模試及び課外講座を計画通りに企画・実施する。
	⑥ スクリレを活用し、「雄飛」ふくめ進路情報を保護者に提供する。
	⑦ 新たな進路情報についての発信を行う。
	⑧ 各担当の職務内容や進捗状況を共有しながら進路部チームとして業務を行う。

【生徒支援部】

目標	自律できる生徒の育成を目指し、自己管理能力を育成し、勤怠状況の改善と基本的な生活習慣の確立を図る。
重点実践事項	① 問題行動の未然防止に努める(企画)
	② 規律ある生活習慣(勤怠・スマホ等・深夜徘徊の防止)の向上に努める
	③ 交通マナーの遵守と意識向上の啓発を図る
	④ 各手続き(自転車・アルバイト・免許)の遵守と徹底
	⑤ 警察・地域等団体との連携強化
	⑥ 部活動の充実と指導体制の確立
	⑦ 学寮の生活習慣の確立と家庭との連携

【環境保健部】

目標	学校環境の整備、健康の保持増進と安全教育、教育相談の充実を図る。
重点実践事項	① 校内外の清掃の徹底及び清掃用具の充実(企画) ② 各施設の点検及び整備(企画・用務) ③ ゴミ分別の指導徹底及び生徒美化委員会との連携(企画・用務) ④ 校内緑化の取り組み(用務) ⑤ 定期健康診断の全員受診(養護) ⑥ 生徒一人一人への健康管理指導及び相談体制の充実(養護・教育相談・特別支援) ⑦ 災害共済給付手続きの円滑化(養護) ⑧ 担任、学主、養護教諭及び保護者、スクールカウンセラーとの連携強化(教育相談・特別支援)

【図書・視聴覚部】

目標	学校図書館の充実、学校施設・設備とICT環境の整備など教育環境の整備・充実を図る。
重点実践事項	① 生徒・職員の読書に関する意識を高め、図書館利用の活性化に努める ② 適切な図書資料の収集・整理・提供に努める ③ 各教科やホームルームとの連携による効果的な図書館活用に努める ④ 図書館行事を通して委員会活動の活性化に努める ⑤ 芸術鑑賞を通して情操教育に寄与する ⑥ 施設利用のマナー向上に努める ⑦ PTA新聞作成に向けて校内資料の収集・資料提供を適切に行う ⑧ 視聴覚教室の適切な利用指導を行う

【事務部】

目標	教育環境の整備・充実と学校事務の適切な管理・運営
重点実践事項	① 定期的な点検による施設・設備不良個所の早期発見・早期改修 ② 図書館の施設・設備、資料の充実による図書館機能の強化、ICT機器の整備による学習環境の充実 ③ 施設・設備の効率的な活用及び適正な管理 ④ 法規に則った適正な予算執行及び定期的な事務点検の実施 ⑤ 勤務管理システムのチェックによる適正な服従管理並びに迅速で的確な事務処理による円滑な校務の推進 ⑥ 研修、教育活動に必要な旅費の予算確保に努め、職員の資質能力の向上を図る。

3. 各 学 年

【1学年会】

目標	生徒一人一人の志ある自己実現を図るため、生徒の自己管理能力を育成し、自律できる生徒を育てる
重点実践事項	① 全ての教育活動を通して、自律できる生徒の育成を図る ② 生徒支援部と連携した、規律ある行動や態度の育成 ③ スクールカウンセラーや教育相談と連携した、メンタルケアの実施 ④ 進路支援部や保護者と連携した、進路指導の充実。 ⑤ 学習状況の把握と進路を意識した学習意欲の喚起 ⑥ 総合的な探究の時間の効果的活用 ⑦ キャリア教育を意識した、自主的・主体的な活動の推進

【2学年会】

目 標	各部・各家庭と連携した進路意識の形成に努める
重 点 実 践 事 項	① 進路支援部と連携し進路意識の向上に務める。
	② 教育相談、特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラーや就学支援員と連携した心身のケアの実施。
	③ 保護者との連携を密にし情報の共有を図る。
	④ 生徒支援部と連携し規範意識の醸成に努める
	⑤ 総合的な探究の時間において関係団体と連携して取り組む。

【3学年会】

目 標	協働体制で組織的・継続的な進路指導の充実に努め、生徒一人ひとりの希望進路実現を図る。
重 点 実 践 事 項	① 生徒との信頼関係構築に努め、生徒理解を深める。
	② 生徒の進路希望を基に、進路指導の充実に努める。
	③ 進路支援部や保護者と連携した、進路指導の実施。
	④ スクールカウンセラーや教育相談と連携した、心身のケアの実施。
	⑤ 正確な諸手続と期限厳守の徹底を図る。
	⑥ 生徒支援部と連携した、規律ある行動や態度の育成。
	⑦ キャリア教育を意識した、自主的・自発的な行動の推進。
	⑧ 保護者との連携を密にし、情報の共有を図る。